
伝えたい曇り空

宮下あゆむ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

伝えたい曇り空

【Nコード】

N3741B

【作者名】

宮下あゆむ

【あらすじ】

ネガティブな少年の心を描いた詩です

僕は空が好きだ、特に曇り空が
運動会や学園祭が潰れるから

僕は窓際の子が好きだ

いつも、空を眺めてるから

僕は勇気のない自分が嫌いだ

消極的に生きれば、カッコイイと思ってるから
僕は学校が嫌いだ

友達がないから

僕は友達という言葉が嫌いだ

みんな偽善者だから

僕は窓際の子と話したときが好きだ

本当の自分が出せるから

彼女は空が好きだ、特に青空が

僕は空が好きだ、特に曇り空が

でも、僕は曇り空以上に君が好きだ

彼女は空が好きだ、特に青空が

でも、青空以上に彼女は僕が好きだ

僕は空が好きだ、窓際の子も、学校も勇気のない自分も友達という言葉も

特に、青空みたいな君が好きだ

僕は…僕は…何が好きなんだろう

ただただ、空を眺めてる君が好きなのか

世界という箱庭にいながら安全も約束されてない世界が好きなのか

僕は自分の部屋が好きだ、特にベットが

ベットはイヤな現実から逃げさせてくれるから

僕は、窓際の彼女が好きだった、特に青空みたいな優しさが

優しさはときに冷たいの知らなかったから

僕は…僕は変われると思った、自分が嫌いだ

人は努力しても実らないから

でも…僕は変わろうとしない世界も自分も大嫌いだ

僕のために泣いてくれた、彼女が大好きだ

彼女は僕を…

僕は空が好きだ、特に青空が

僕は気付くと部屋を飛び出て走っていた

彼女と僕は空だ、二人いるから色んな空模様があるんだね

僕は…僕は…空が好きだ、特に広がる色んな空が

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3741b/>

伝えたい曇り空

2011年1月16日07時42分発行